

全体的な計画

保育理念		愛と感謝と奉仕 ・相手の立場に立ち深い思いやりをもって我が子のように子どもを愛し尊ぶ心 ・「ありがとう」と誰にでも何度でも感謝する心 ・見返りを求めず真実の優しさを持ち社会に奉仕する心		保育方針		ゆったりとした家庭的で温かい雰囲気の中で ・一人ひとりのこどもと深く関わり、子どもの思いを受け止め、個々の成長や個性に合わせた保育 ・安全で楽しく、こどもの主体的な活動を大切に、心身共に健やかで伸び伸びと過ごせる保育 ・人と関わり自然に触れ遊びながら、自主性と想像力を発揮できる保育 ・子ども達が様々な体験の中で食の楽しさに触れ、生きる力を身に付ける保育 ・保護者の思いを受け止めながら、家庭と一体となり子どもの成長を見守る保育		保育目標		・安心・安全な環境の中で感性を育み、心身共に健やかでたくましい子 ・様々な人・物に興味関心を持ち、豊かな感性を持つ子 ・生命・自然を大切に思い豊かな心を持つ子 ・様々な食材に触れ食べる力を持つ子 ・家族を愛し自らも愛す、笑顔溢れる子					
社会的責任			人権尊重			説明責任			情報保護			苦情処理・解決			
延長保育・土曜保育のニーズへの対応			子どもの人格を尊重し保育を行う			地域社会との交流や連携を図り、保育の内容を適切に説明する			個人情報を適切に取り扱う			保護者の苦情解決を図るように努める			
年齢別保育目標		0歳児				1歳児				2歳児					
		・一人ひとりの生活リズムを大切に、信頼できる特定の保育者と安全な環境のもとでゆったりと過ごす。				・特定の保育者に親しみをもち、安定した生活の中で過ごす。				・特定の保育者と安定した関わりの中で、基本的な生活習慣を身につけ安心して過ごす。					
保育の内容															
養護	生命の保持	一人一人の子どもの生理的欲求を満たし、子どもの発達に 応じた生活リズムを大切にします。				養護	生命の保持	保育者との信頼関係を育みながら快適な生活や生理的欲求を満たすことができるように する。				基本的な生活習慣の習得を、個々に合わせて援助し、一人でできた喜びを 味わい、自信が持てるようにする。			
	情緒の安定	1人ひとりの様々な欲求を満たし、愛着関係を育む。					情緒の安定	保育者との信頼関係を深め、自分の気持ちを安心して表すことができるようにする。				自己主張を自我の育ちと理解し受け止め、共感することで安心して過ごせるようにする。			
教育 三つの視点	健やかに伸び伸びと育つ	・安全で動きやすい環境のもとで、寝返り、ハイハイ、つかまり立ちなど様々な動きを経験する。 ・安心できる環境の下で食事・睡眠・遊びなどの生活リズムの感覚が芽生える。				教育 五つの領域	健康	身の回りの簡単なことを自分でしようとする気持ちが芽生える。				生活の中で援助してもらいながら、自分でできた事に喜びを感じる。			
	身近な人と気持ちが通じ合う	・特定の保育者との深い関わりにより基本的信頼関係が うまれる。 ・応答的な触れ合いや語り掛けにより、言葉の理解や発語の意欲が育つ。					人間関係	保育者に見守られながら、身近な大人や友達に関心を持ち、真似をしたり関わろうとしたりする。				自分の気持ちを言葉やしぐさで伝えながら友達と関わる中で、順番や決まりがあることを知る。			
	身近なものに関わり感性が育つ	・生活の中で様々な音、色、光、手触りなどに気付き、感覚の働きを豊かにする。 ・身の回りの物を、つまむ、つかむ、たたく、引っ張るなど手や指を使って遊ぶ。					環境	好きな玩具や遊具に興味を持ち、探索活動をする。				身近な自然(植物、季節の移り変わり)と触れ合う中で、好奇心や探究心が生まれる。 場の設定・遊具・玩具を整え、みたくやつもり遊びを保育者や友達と楽しむ。			
							言語	話しかけややり取りの中で実感と言葉が結びつく経験を楽しむ。				生活や遊びの中で簡単な言葉でのやり取りを楽しむ。 自分の思いを言葉で伝えようとする。			
	食を営む力の基礎	安定した人間関係の中で、適切な援助により食に対する意欲を持つ。				食を営む力の基礎	様々な食べ物を見る、触る、噛んで味わう経験を通して自分で進んで食べようとする。				様々な種類の食べ物や料理を味わう。 食生活に必要な基本的習慣や態度に関心を持つ。				
健康支援		●健康及び発育発達状態の定期的、継続的な把握 ●年2回の嘱託医による健康診断(内科・歯科) ●登園時及び保育中の状態観察、また異常が認められたときの適切な対応 ●年1回職員の健康診断及び、毎月の検便(栄養士・調理員・調乳担当者及び食事介助をする職員) ●AED,心肺蘇生研修 ●年間保険計画													
環境・衛生管理		●施設内外の設備・用具等の清掃及び消毒 ●危機管理チェックの実践と見直し ●子ども及び職員の健康・衛生面の啓発、保持 ●感染予防対策指針の作成と実施及び保護者との情報共有 ●インフルエンザ対策													
安全対策・事故防止		●危機管理チェックの実践と見直し ●事故発生時役割分担マニュアルの周知徹底 ●危険箇所チェック ●毎月消防訓練の実施 ●不審者対応訓練の実施 ●散歩ルートの定期的な見直し													
保護者への支援		●保育参観 ●連絡帳による情報共有 ●園だよりの発行 ●育児相談													
地域等への支援		●実習生受け入れ ●中高生の職場体験、ボランティアの受け入れ ●保育園見学、問い合わせの対応													
地域行事への参加		●地域の行事やお祭りに参加													
研修計画		●キャリアアップ研修(マネジメント・乳児保育・幼児保育・障害児保育・食育,アレルギー対応・保健衛生,安全対策・保護者支援,子育て支援) ●園内研修(運営方針・行政施策・保育実践・応急救護・防災・防犯・その他) ●他施設視察・見学 ●園外研修への計画的な参加													
他園との連携		●近隣園の見学・交流													
自己評価		●保育士等の評価 ●保育所の評価 ●保護者の評価 ●法人施設による職員の自己評価													